「市民のための環境公開講座」における
個人情報漏えいのおそれに関するお詫びとお知らせ

この度、当財団が２００８年度から２０１８年度に運用しておりました「市民のための環境公開講座」の申込システムにおいて、受講者の個人情報が外部から閲覧されうる状態にあり、漏えいのおそれが否定できないことが判明いたしました。該当期間にお申込みをいただきました受講者をはじめ、関係者の皆様に多大なるご迷惑とご心配をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

１．経緯と現在の状況

２０２６年9月7日、ホームページセキュリティ強化のため、新たに委託した外部システム業者がサーバー内を確認したところ、２００８年度から２０１８年度に運用していた「市民のための環境公開講座」のインターネット経由での申し込み情報が、サーバー内の非公開エリアではなく、公開エリアに存在していることがわかり、調査を開始いたしました。当該情報が置かれていた場所は、検索エンジンなどには表示されず、非常に複雑で特殊な URL を直接入力しなければアクセスできないため、第三者によるアクセスのおそれは極めて低いと考えております。

また、アクセスログをさかのぼれる範囲で確認したところアクセス履歴はございませんでした。しかしながら、アクセスのおそれを完全に否定することはできないことから、万が一のケースを考慮し、ご報告とお詫びを申し上げる次第です。

なお、２０１９年度の講座以降は、インターネット経由の申し込みに関して別システムを構築しているため、当該システムは使用しておらず、本事象の影響はございません。

現時点で判明している状況は以下の通りです。

・対象システム：ＳＯＭＰＯ環境財団ホームページ内「市民のための環境公開講座」
・掲載場所：一般に公開されていない URL

２．漏えいしたおそれのある受講者の個人情報

・漏えいしたおそれのある情報：２００８年度から２０１８年度「市民のための環境公開講座」をインターネット経由でお申込みの氏名、住所、メールアドレス、電話番号
・件数：最大２２５０件

３．受講者への影響と二次被害防止について

現時点で、受講者の個人情報が不正利用されたという報告は確認されておりません。

なお、当財団を装った不審なメールや SMS、お電話等には十分にご注意くださいますようお願い申し上げます。対象となる受講者には、個別にご連絡およびお詫びのご案内を進めております。

４．再発防止策について

本件の重みを厳粛に受け止め、直ちに以下の緊急対策および再発防止策を実施しております。

・アクセスのおそれがある経路の遮断
・セキュリティの高度化に向けたサーバー移築の準備
・ホームページ構築委託会社への監視体制の強化
・当財団内部における情報セキュリティおよび個人情報保護に対する教育と管理プロセスの体制強化

５．本件に関するお問い合わせ窓口

本件に関しまして、ご不安な点やご不明な点がございましたら、以下の窓口までお問い合わせください。

【お問い合わせ窓口】　電話番号：０３－３３４９－４６１４
受付時間：9:00～17:00（土日・祝日を除く）
メールアドレス：office@sompo-ef.org

当財団は今回の事態を深く反省し、信頼回復に向けて全力を尽くしてまいります。
重ねて、心よりお詫び申しあげます。

２０２６年9月２４日
公益財団法人ＳＯＭＰＯ環境財団
理事長　西　澤　　敬　二